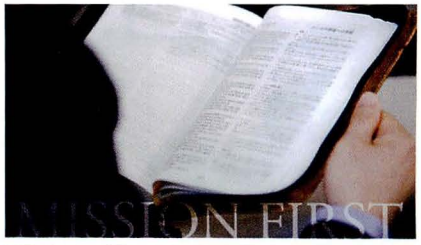
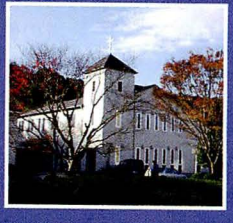


三育学院カレッジ 神学科 新課程開始



Mission First（宣教第一・使命第一）をモットーに2015年4月に神学科は、聖書に基づいて思考し行動する伝道者をより多く、より広く育成するために新課程を開始いたします。

英語コミュニケーション学科が2014年度の新入生を最後に閉科の予定です。閉科自体は残念ですが、これを一つの機会と捉え伝道進展のために新しいプログラムを展開いたします。

1. 新課程では何が変わるのか

1）新課程の3つのコース

（1）4年コース　神学専攻

現行コースでは、牧師になるには短期大学以上の勉強を終え、その後神学科で3年間学ぶため、合計5年間かかっています。新課程では、高校卒業後4年間学び、牧師になることができます。高校卒業後、牧師や伝道者としての目指す学びにすぐ入れるという利点があります。また1年間課程が短くなりますので、学費等の負担も軽減されます。

4年間の課程を修了すると、世界総会の認証評価機構が認めるBA（文系学士号）が授与されます。カレッジは専門学校であるため、国内では大学の資格ではありませんが、高度専門士が授与され、国内の大学院に入学する基礎資格が認められます。

神学専攻を修了する学生には、牧師、またアドベンチスト機関の職員、国内外の大学院でのさらなる学修などの選択肢があります。アドベンチスト機関は、教育、医療、出版、食品などすべてが伝道機関ですから、神学科での聖書の学びは、機関の使命を全うするために必ず役立つと信じています。

■4年コース　神学専攻
牧会やさまざまな分野で伝道者として献身する人材を育成するコース

■2年コース　キリスト教学専攻
アドベンチスト信仰の基礎を学び、留学やアドベンチスト関連機関、あるいは将来の働きの準備として信仰を培うコース

■1年コース　キリスト教教育専攻
三育の初等・中等教育機関で働く教職員（教員免許所持者）を対象とした1年間の研修コース

（2）2年コース　キリスト教学専攻

アドベンチストの信仰の基礎を学び、留学やアドベンチスト関連機関への就職を目指す2年間のコースです。

2年コースを卒業して就職するケース

2年コースは、留学を目指す学生と共に、就職を希望する学生を想定しています。聖書を学び、三育の全人教育を受けた学生にはどのような就職先があるのでしょうか。

先日、高齢者施設の責任者とお話をしていたときに、三育の卒業生はとてもよく働いてくれるし、人の気持ちに寄り添えるので、現場からもっと受け入れてほしいと言われていると伺いました。2年コースの卒業生の場合は、働きながら資格をとることができ、そのためにスケジュールを調整してくださるそうです。

ほかの機関のリーダーとも話をして、人材の必要、それも使命感をもって働く人材が求められていることがわかりました。

留学の場合は、世界に113あるアドベンチスト高等教育機関で単位が認められ、編入も可能です（留学先の専攻によっては単位の互換が難しい場合もあります）。2年コースで聖書の基礎を学び、留学を経て伝道する専門職者として活躍する人材の育成を目指しています。またアドベンチストの機関でも、三育学院で聖書を土台とする全人的教育を受けた卒業生を求めています。

（3）1年コース　キリスト教教育専攻

現在、カレッジは、神学科とキリスト教育学科の2学科により構成されています。新課程では、キリスト教教育学科は、神学科の専攻として神学科に統合されます。このコースは、すでに教員免許を取得して三育の初等、中等教育で教員として働いている教師が対象です。内容は、聖書とキリスト教教育を中心とした初任者研修で、所属の学校から派遣されます。しかし、将来、初等、中等の三育教師を目指し、採用前に1年コースで学ぶことも可能です。

2）学納金が国公立大学並に低減されます

カレッジの学費は、現在は大学、短期大学とほぼ同額です。神学校は一般的に教会の支援により学費はかなり低く抑えられています。カレッジの場合は、教会の皆様のご支援により奨学金制度が充実し、実質的には学費のかなりの部分を奨学金でカバーすることができます。しかし、より多くの青年に門戸を開き、伝道者を養成するために、学費低減が必要であると判断いたしました。

2. Mission Firstを同じキャンパスで学び、共に使命を果たすために

新課程では、将来の牧師、教師、そして専門職者を含む機関の働き人が同じキャンパスで学びます。牧師だけが伝道者ではありません。教師も、機関で働く専門職者（医師、その他免許や資格を有する者）やスタッフも、皆伝道者です。使命感を持って福祉機関で、あるいは食品事業で働く人物を送り出す役割をカレッジは持っています。アドベンチストの伝道は、教会と共に多くの機関が伝道を担うことで、最終時代の使命を果たせると考えています。

将来、神より遣わされた場所で、共に聖書を学んだ牧師、教師、機関の働き人が、伝道という共通の使命を実現するために協力関係を構築し、アドベンチストらしいすばらしい伝道ができると確信しています。（三育学院カレッジ校長・東出克己）

教育目標

1. 深い聖書理解に基づいて思考し行動する伝道者の育成
2. アドベンチスト信仰とその使命に生きるリーダーシップとビジョンに富んだ伝道者の育成
3. 伝道・牧会そして教育における実践能力の優れた伝道者の育成
4. 教会員と社会そして児童・生徒に対するコミュニケーション能力の高い伝道者の育成
5. グローバルコミュニティーであるアドベンチスト教会、教育機関における伝道者として英語でコミュニケーションできる人材の育成

アドミッションポリシー（求める学生像）

本学科は、セブンスデー・アドベンチスト教団の神学教育機関として、同教団の牧師、伝道師、教師を養成するだけでなく、聖書の知識とアドベンチスト信仰を身につけ、教会の使命を担い、社会に貢献する信徒を育成することを目的としています。この目的のために以下の資質を備えている学生を求めます。

1. 聖書を学び、アドベンチスト信仰を深めることを求める人
2. アドベンチストの使命である福音宣教を志す人
3. 聖書と向き合い自らを省み、謙虚に学ぶ姿勢を持つ人
4. 神と隣人に仕える奉仕の姿勢を持つ人
5. アドベンチストのライフスタイルを受け入れ実践する心構えのある人